

## 一人一人がきらきら輝いた、運動会！

20日(日)、さわやかな青空の下、絶好のコンディションの中で本校の秋季大運動会が実施されました。

運動会には、ご来賓をはじめ、たくさんのご家族や地域の方々にご臨席を賜りましたことを心より感謝申し上げます。ご多用な中、誠に有り難うございました。

子ども達は、「みんな笑顔でがんばって、一人一人がきらきら輝く最高の運動会にしよう、赤団、白団！」のスローガンの下、競技や演技、応援、役員などを力いっぱい頑張りました。結果として、白団が優勝と応援賞のダブル優勝となりましたが、全ての子ども達に充実感が溢れ、きらきら輝く運動会になりました。

運動場の整備、準備、運営、片付けなど三役、保体部を中心にしたPTAの皆様のご協力に改めて感謝申し上げます。



1・2年生ダンス「みんな☆バリハピ☆」



3・4年生ダンス「にっこば ソーラン節」



5・6年生組体操「ハイポーズ！」

### 全国学力調査の結果！

毎年4月に6年生を対象に実施されている全国学力調査の結果が学校に届きました。

具体的には下の表の通りです。(数字は正答率)

	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
全国	70.0	65.4	75.2	45.0	60.8
宮崎	72.1	64.0	73.7	43.7	60.0
西小	67.9	57.7	74.0	41.4	55.0

※ A問題は基礎力、B問題は活用力を問う問題が中心です。

どの教科も全国平均を上回ることができませんでした。特にB問題(活用力を問う問題)に課題が残りました。

一つの学力調査の結果だけで、実態を決めつけてしまうことはできませんが、この結果を真摯に受け止める必要があります。

学習に関して学校では、子ども達も先生方も頑張っています。しかし、今回の学力テストの結果を見る限り、その頑張りや結果として表れていないということになります。

この全国学力調査の結果については、今後、原因を分析し、授業の改善など学力向上に向けた具体的な対策を行い、学習内容の定着を図っていくとともに、今後の教育活動に生かしていきたいと考えています。

同時に実施された質問紙調査の結果では、「学校へ行くのが楽しいですか。」「人の役に立つ人間になりたいと思いますか。」などの項目について、全国平均を10から20ポイントも上回っています。このような子ども達の実態やよさをさらに伸ばすとともに課題を改善できるよう、今後も全職員一丸となって、教育活動にあたっていきます。



- 1日(木) 全校朝会、教育相談
- 2日(金) 貧血検査、生活習慣病予防検診(5年)  
戦没者追悼式
- 3日(土) 西小林保育園、かおる幼稚園運動会
- 6日(火) 委員会活動
- 7日(水) 読み聞かせ
- 9日(金) 終業式、集団下校
- 10日(土) ~13日(火) 秋季休業
- 11日(日) こばやし大運動会
- 12日(月) 体育の日
- 14日(水) 始業式、集団下校
- 16日(金) ALT訪問

- 19日(月) 参観日(オープンスクール)  
身体計測、視力検査(5、6年)  
高齢者との交流活動(4年)
- 20日(火) クラブ活動  
身体計測、視力検査(1、2年)
- 21日(水) 陸上大会(6年)  
身体計測、視力検査(3、4年)
- 23日(金) 秋の遠足
- 26日(月) 稲刈り
- 27日(火) 幸ヶ丘小との交流学習(1、2年)
- 29日(木) 国際交流学習(1、2年)
- 30日(金) 全校朝会、ALT訪問

\*19日(月)は、オープンスクールです。是非、ご来校ください。

## 三世代ふれあい交流会が盛大に・・・

21日(月)の敬老の日に西小林校区の三世代ふれあい交流会が西小林校区社会福祉協議会の主催で本校の体育館で盛大に開催されました。

当日は、体育館いっぱいに元気な高齢者の方々が参加され、余興も大変盛り上がりしました。

西小林校区には、現在、75歳以上の高齢者の方が776名居住されているとのこと。西小林地区の高齢化率(65歳以上の高齢者のしめる割合)は、36.4%で小林市全体の32.3%を上回っており、高齢化が進んでいます。

本校児童を代表して6年生の深水耀介君、近藤聖真君、熊ノ迫翔君、坂下瑞季さんが参加された高齢者の方々に西小林小の子ども達のお祝いのお手紙を一人一人に手渡しました。また、1年生のふるさわゆうあ君、しもおきあやのさんにお祝いのことばを発表してもらいました。とても元気な声で発表して、会場からも大きな拍手をいただきました。

余興は、かおる幼稚園の組体操に始まり、郷土芸能、フラダンス、日舞、民踊、サックス演奏など盛りだくさんでした。その中でも、にっこばまちづくり協議会の健康福祉部会が中心になって実施した仮装行列は圧巻でした。戦時中の様子を仮装して表現し、二度と戦争をしてはならないというメッセージを伝える内容でした。仮装がとてもリアルで戦時中にタイムスリップしたようでした。本校の子ども達も数名出演し、見事に大役を果たしていました。

この時期、各地で敬老会が実施されているようですが、このように盛大に三世代の交流会を実施しているのは大変珍しいそうです。

## さすがです 西小林中の体育大会

12日(土)、西小林中学校の体育大会に出席させていただきました。生徒達の体育大会を成功させたいという思いが伝わってきて、生徒全員が主体的に関わっていて素晴らしい体育大会でした。また、競技内容や応援がとてもエネルギッシュで迫力があり、それぞれの団が優勝という目標に向かって一丸となっている真剣な様子がかげえてとても感動的でした。

1年生は、中学生になって半年ですが、まだ初々しさが残っているところもありました。反面、中学生らしさも随所に見られ、成長した姿を見ることができて、とてもうれしく思いました。

また、来年中学生になる6年生も障害物競走に参加しました。小学校では最上級生として活躍している6年生ですが、中学生の中にいるとまだまだかわいく見えました。

今後も小学校、中学校の一貫教育を進め、西小林地区の子ども達の健やかな成長のために、連携強化を図っていきたいと思います。



## 西小林地区運動会でスポーツの秋を満喫!

秋は運動会の季節。学校や各地区で毎週のように運動会が開催されています。隔年で実施されている西小林地区の運動会が13日(日)、西小林中学校の運動場で実施され、参加させていただきました。

当日は絶好の運動会日和となり、西小林にある5つの地区がそれぞれ別の団に分かれて、様々な種目で力と技を競い合いました。

子ども達もパン食い競争などに楽しそうに参加していました。

地域の選手の皆さんは、勝っても負けても笑顔が溢れ、スポーツの秋を満喫しているようでした。



## 西諸弁が注目されています

今、小林市の移住促進PRムービー「ンダモシタン小林」が話題になっています。もう、ご覧になった方も多いと思いますが、フランス人がまるでフランス語を話すように西諸弁で小林市を紹介するという内容です。西諸弁がフランス語に聞こえてしまう設定に思わず納得してしまいました。ここで紹介している小林市の「森」「水」「星」「食」「人」は、まさしく西小林のよさでもあると思いました。

今や方言は地域活性化の一つのツールになりつつあります。西諸弁の面白さを子どもたちにも伝えていければと思います。

## にしこばのきらきら子ども達

◇ 戦没者追悼式で表彰

6年生の牧野文花さんの平和の作文が最優秀賞を受賞し、10月2日に実施される戦没者追悼式の際に表彰されることになりました。



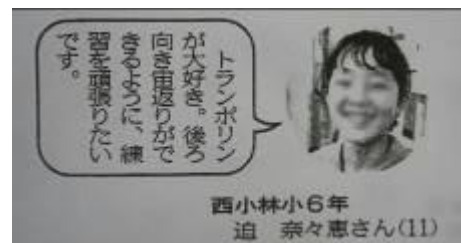
◇ 宮日新聞「若い目」

3年 嶋岡 一葉さん  
「すきなお花や虫」  
9月9日(水)掲載



◇ 宮日新聞の「ぼんちぶらぶら」で西小林地区の特集が9月16日(水)から掲載されています。

18日(金)には、『寺子屋と茶飲ん場』の記事や6年生の迫奈々恵さんのインタビューが掲載されました。



西小林小6年 迫 奈々恵さん(11)